

## 社会福祉法人 同愛会の理事長 高山 和彦さん

平成21年度横浜市文化賞社会福祉分野を受賞の高山 和彦さんはどんな人物ですか？

社会福祉法人同愛会の理事長である高山さんと出会ったのは今年4月4日中国大連障害者連合会訪日代表団が横浜に来た時、同愛会に見学した時でした。

中国は障害者の福祉は日本と比べるとかなり低いレベルで、ほぼ「0」からスタートの時点ですので、高山さんからいろいろアドバイスをいただきました。

- ① 中国は工業化を進んでいる中、経済高度成長する共に、環境に配慮してほしい、日本では「水俣病」など環境公害を発生してしまった、障害者が生まれたことを避けてほしいです。
- ② ノマライゼーション社会（障害者を特別扱いではない社会）について、中国伝統的な文化と結びつきのノマライゼーション社会になってほしいです。
- ③ 障害者は施設ではない、どんな重たい障害の人でも、この人に会う仕事を発見し、この人の生きがいを見つけます。町に出て地域で生活して、社会参加します。
- ④ 障害者を中心としての支援してほしいです。



中国の大連障害者連合会の皆さんと話し中の高山さん



中国の大連障害者連合会の皆さんに「水俣病」の話し中の高山さん  
(次のページをご覧ください)





高山さんは大連障害者連合会と交流中

(次のページをご覧ください)





大連障害者連合会へ  
てらん広場（入所施設）を案内中の高山さん  
(次のページをご覧ください)



## かたるべ取材チームによる取材

2回目高山さんに会うのは5月15日で、かたるべの取材チームは高山さんを取材しました。参加したメンバーは8人でした。勝木さん、菊池さん、唐戸さん、前原さん、宮崎さん、管、とゲストメンバー平野さん、と西川さんの8人でした。

(菊池さん) どんな作業をしているのですか？

(高山さん) クリーニング (年間 1億3000万円)・・・工賃 月2～3万円

発泡スチロールのリサイクル (年間7000万円)

金属のリサイクル

自動車部品の加工

シュレッダー&クッション材作成 (年間 1300万円)

ボールペンの組み立て

パンの製造販売

昼食サービス (1日120食)

一人暮らしのお年寄りへ昼食の宅配 (1日20食)

同愛会は、横浜で500人の障害者が働いている

(菊池さん) 仕事の時間は？

(高山さん) 9:30～4:30

(勝木さん) 福祉の仕事は大変ですか？

(高山さん) 楽しいです！

本当は施設ではなく会社がいい

人間として生まれてきて、誰もが社会の役に立ちたいと思っている

自分らしい生き方を一緒に解決していることが楽しい

(勝木さん) メンバーさんは何人ですか？

(高山さん) 日中活動・・・500人

グループホーム・・・340人

てらん (入所)・・・130人

(前原さん) 同愛会はグループホームがありますか？

(高山さん) あります

(前原さん) 遠くから来ている人は？

(高山さん) 横浜の人が中心だが、名古屋の人もある

(宮崎さん) 同愛会にハーフの人はいますか？

(高山さん) 在日朝鮮人、中国の人もある

(宮崎さん) 日本より福祉が進んでいる国は？

- (高山さん) 福祉に使う金額順で言うと、スウェーデンが1位で、日本は30位  
しかし、障碍の重たい人達への対応は、日本が一番だと思っている  
スウェーデンやデンマークに負けない同愛会にしたいと思っている
- (管) 個別のニーズの見つけ方は？
- (高山さん) 本人本意・・・どうしたら本人のことがわかるのか？  
支援する職員が、その人の絵を描く  
一番してもらいたいこ  
一番いやなこと  
将来したいこと  
まぶたを閉じた時、その人の一番うれしい笑顔浮かんでくるように支援
- (管) いつから今の仕事をしているのですか？
- (高山さん) 19歳の時福祉の仕事について
- (管) きっかけはどんなことですか
- (高山さん) 中学の時、  
「暴力反対」「テストの点を発表するな」と3人で授業ボイコットストライキ  
をした  
勉強が出来る、出来ないで人の幸せが決まるわけではないと考えた  
神父が知的障害者の施設を作ることを知り、門をたたいた。  
その後、東京、三重、横浜などいくつかの施設で働き、現在に至る
- (管) 理念は？
- (高山さん) 「人生（存在）への支援援助」「社会的平等」  
障碍者が何を望むかを考え、支援することが我々の仕事  
「順縁の幸福」・・・同愛会は親亡き、職員の手伝いをもらいながら、堂々と親  
の葬式の参列できる、親がいなくても地域で自律の生活できる

朝10時から12時までの取材はあとという間に終わりました。50年間に近く障碍者の支援を携わった高山さんの熱い思いはとても感じました。チャンスがあれば、是非またたくさんのお話を聞かせていただきたいと思います。

(次のページをご覧ください)

↓





かたるべ取材チームの質問に丁寧に答えていらっしゃる高山さん



高山さんの話しを真剣にメモを取っている取材チームのメンバーたち

(次のページをご覧ください)





取材チームのメンバーが高山さんへ質問中



取材チームのゲストメンバー平野さんと西川さん

※社会福祉法人 同愛会は、横浜市・川崎市・東京を中心に主に障害者・高齢者に対する福祉サービスを、総合的に展開しています。全ての利用者が、地域の中で、安心して、しかも自律した生活を送れることは、それが同愛会の願いです。



## 追加内容

大連障害者連合会から高山さん宛てのお手紙です。

(中国語および通訳文)

同愛会 理事長 高山先生

你好

大連残联访日本时，通过 katarube 的联系

让我们有幸参观了同爱会的残疾人工作的地方，您在百忙之中，给我们讲了残疾人的自立援助理念

晚上您又不辞辛苦来和我们一起吃饭，并和我们讨论在中国如何对残疾人进行援助。让我们深受启发，在次请让我代表大连残联代表团的全体成员向您表示深深的感谢

我永远不会忘记您另我们在参观同爱会残疾人宿舍时对我们说的话。

残疾人疯狂的时候，以温柔的态度对待他的话，

他不安的心就会渐渐平静下来，疯狂就会停止。

您的话，深深地打动了我们。

只有爱才能援助残疾人，

爱是援助最好的方法。

在中国残疾人的援助刚刚起步，没有经验。以后要管理大型残疾人设施，有许多不安。

您的话也打消了我的不安

爱残疾人，

事事以残疾人作为中心来援助的话，许多难题会迎刃而解。今后请您一定多多指导。

再次对您表示感谢。

请您来年 6 月一定来大连做客。

大连残疾人联合会 徐代峰

(次のページをご覧ください)

↓

同愛会 理事長 高山様

今日は

私達が日本を訪問した時、かたるべ会のおかげで同愛会の授産工場を見学させていただき、高山さんが多忙の中、障害者の自立支援の理念の話をしていただき、そして夜またわざわざ私達のため、宴会に来ていただき、中国で障害者の支援についていろいろ話してくださって、とても勉強になりました。本当にありがとうございました。

高山さんに同愛会の障害者の寮の案内をいただきました

その時、高山さんがこのような話をしました。

障害者が暴れた時、優しく対応していると、障害者は不安な心はだんだん落ち着いて、力もだんだん抜いてくれます。

この話は永遠に忘れられない。

愛は心に届く、愛は何よりよい支援と感じました。

中国には障害者の自立支援は始めたばかり、経験がありません。大型施設を管理するのは不安です。高山さんの話を聞いたら、私の不安な気持ちも落ち着いた。障害者を愛し、障害者を中心として物を考えれば、沢山の難しいことを解決できると思います。

これから、沢山のご指導をよろしくお願いいたします。

再びありがとうございます。

来年6月に是非大連にいらっしてください。

大連障害者連合会 徐 代峰

(次のページをご覧ください)



## 編集後記

以上の文章をメールで高山さんに確認をお願いしたら、次の返事をいただきました。

管さん

メール確認いたしました。

お兄様の手紙がを読みました。

愛是援助最好的方法（中国語＝愛は支援の最高の方法です）、だと思い仕事をしてきました。援助は利用者と援助者との間で交換される相互の尊敬の交流です。

来年 6 月大連にいけるようにします。日本からの励ましができれば、日中の友好にとって本望です。不幸な侵略の歴史を超えるには、人々との個別的な友好だと思います。

これからもよろしくお願いします。

高山